

滝野南小学校 研究の概要図

〈学校教育目標〉

こころ豊かにたくましく挑み続ける南っ子の育成

～もとめる子・つながる子・きたえる子～

〈めざす児童の姿〉

①見通しをもち
課題解決に向かう姿

②互いの考えを聞き合い、
質問し合い、
つながり学び合う姿

③比較・分類・理由づけ等の
関係づける力を使って
自分の考えを表現する姿

④学びの振り返りにより
児童自身が新たな問いを
生み出し、次の学びに
つなげる姿

〈研究テーマ〉

令和7年度 自ら問い合わせをもつ子 ～情報を活用し、考えを深める授業をつくる～

令和6年度
情報を活用し、表現する子
～関係づけて考え合う授業をつくる～

令和5年度
学びを深めるために関係づけて考え合う単元づくり

令和4年度
わくわくと国語力育成を両立する単元づくり

令和2年度
わくわくする授業づくり

令和3年度
国語としての力をつける授業づくり

- 多様な読み・読書にひらく単元
- 表現にひらく単元
- 学校生活・社会生活にひらく単元

各教科・領域・行事等の関係づけをカリキュラムに明示し、児童が読みたくなる、話したくなる、書きたくなるような単元構成をする

本時デザイン

単元デザイン

カリキュラムデザイン

- ・「ずれ」から生まれた「問い合わせ」を深まりに生かす
- ・「問い合わせ」を促し、縦糸と横糸で学びを紡いでいく
- ・筋道を通し論理的に思考させる
- ・本時の情報を生かして振り返らせ、新たな「問い合わせ」をもたらせる

研究の重点

主体的な学び

児童の必然性に根ざした目的意識を喚起し、課題解決までの過程をひとまとまりにした単元を構成する。

対話的な学び

自分とは異なる考え方をもっている他者、子ども同士、教師、保護者や地域の人、さらには自分自身、著者や作者との対話による新たな「わかり」を構築する。

深い学び

複数の情報を比較することを通して、自分の考えを改めて問い合わせたり表現し直したりするとともに、友達と問い合わせて学び合うことにより、考えを深める。

学習の基盤

- ノート検定
- 南っ子検定（詩の暗唱）
- マイチャレ
- 家庭学習の手引き
- 朝の学習
- 南っ子タイム

集団づくり

学級活動
(横のつながり)
教科学習
学級会
当番活動
係活動

全校授業
運動会
卒業式

縦割り班活動
(縦のつながり)
縦割り班遊び
縦割り班そうじ
春の遠足

児童理解

- 学校生活アンケート
- いじめ実態把握調査
- Hyper-QU
- 校内委員会
- 学年層ミーティング